

- 「夢のある 明るい中学校」をめざして -

中学校統合情報

2009.6

No. 4

富士見町中学校統合推進委員会

<お問い合わせ・事務局>

富士見町教育委員会

子ども課 総務学校教育係

62-9235 (有)9235

e-mail: kodomo@town.fujimi.nagano.jp

* 町ホームページにも掲載しています

新中学校の校名が「富士見町立富士見中学校」 に決まりました

富士見町中学校統合推進委員会では、校名部会からの検討報告を受け、「富士見町立富士見中学校」を新中学校名として選定し、教育委員会に報告しました。教育委員会では、5月13日の定例委員会において慎重審議の結果、全員一致で「富士見町立富士見中学校」を承認、新中学校名が決定されました。

今回は、中学校統合推進委員会から教育委員会への「報告書」と「校名の検討経過」をお知らせします。

統合推進委員会からの「報告書」

平成 21 年 5 月 13 日

富士見町教育委員会委員長 小池 雅子 様

富士見町中学校統合推進委員会委員長 小林 洋文

報 告 書

富士見町中学校統合推進委員会において新中学校の校名を検討、協議した結果、下記のとおり校名部会の選定を承認しましたのでご報告します。

記

新中学校の校名 「富士見町立富士見中学校」

富士見町中学校統合推進委員会では、町内2つの中学校が統合し町内唯一の中学校となることを受け、新中学校にふさわしい校名を選定するため、校名部会を設け協議を行ってきました。

部会では、校名候補選定にあたって、児童・生徒、保護者、富士見町民、卒業生の皆さんから2月に校名を公募したところ、696件、140種類の校名が寄せられました。

選考にあたっては、新しい中学校にふさわしい、地域性が現れている、県内で使われていない、親しみやすく響きが良い等の観点から選考し、「富士見」「富士見秀嶺」「富士見星峰」の3種類を候補として残しました。

その後、改めて中学生の感想を聞き、最終的に「富士見町に一つで地域を代表している」、「シンプルでかつ町民の皆さんの納得が得られる」、「対等・平等で町が一つにまとまりやすい」などの理由から、「富士見町立富士見中学校」を選定しました。

中学校統合推進委員会では、5月11日、校名部会から上記の報告を受けて慎重審議の結果、部会の提案どおり、「富士見町立富士見中学校」を新中学校の校名として承認、決定しました。

校名部会からの「富士見町立統合中学校「校名」についての検討経過

中学校統合推進委員会「校名部会」における新中学校校名検討経過については、下記のとおりです。

1 校名選考過程

第1回校名部会 平成20年11月12日(水)午後7時～ 富士見高原中学校にて

〔協議事項〕 部会長選出、検討方法に関する意見交換

第2回校名部会 平成20年12月10日(水)午後6時半～ 教育長室にて

〔協議事項〕 スケジュールについて、校名決定の方法について

〔決定事項〕 校名決定は5月を目途に進める。広く町民の参加を得るために公募とする。

第3回校名部会 平成21年1月14日(水)午後6時半～ 教育長室にて

〔協議事項〕 応募要領について、応募名の集計について

〔決定事項〕 2月公募(広報掲載、チラシ全戸・小中学校配布)、応募要領の決定(応募対象者、募集期間、応募方法など)、事務局で集計し分類する、校名に託された願いを大事にする。

校名募集 平成21年2月2日(月)～28日(土) 応募総数696、校名種類140

第4回校名部会 平成21年3月11日(水)午後6時半～ 教育長室にて

校名選考 応募校名理由の全てを一読し、意見交換をする。各委員が候補として残したい校名を挙げる(140種類全てを読み上げ、挙手する)。14種類挙げられた後、意見交換をし、11種類に絞る。

第5回校名部会 平成21年3月30日(月)午後6時半～ 教育長室にて

校名選考 選考の観点及び選考基準について協議する。新しい中学校開校に相応しい、地域性が表れている、県内で使われていない、親しみやすく響きが良い等。意見交換をし、「富士見」「富士見秀嶺」「富士見星峰」に絞る。

中学校統合情報 NO.3(4月号)で公表、平成21年4月15日付け新聞報道。

生徒感想を聞く 平成21年4月15日(水)～4月24日(金) 富士見高原中学校=生徒会本部 代議員 クラス生徒 南中学校=全生徒へアンケート

第6回校名部会 平成21年4月27日(月)午後6時半～ 教育長室にて

校名選考 生徒感想並びに町民意見を聞き、意見交換をする。総合的な判断から「富士見町立富士見中学校」に絞る。

2 候補「富士見」「富士見秀嶺」「富士見星峰」に寄せられた主な意見

校名	プラス面	マイナス面
富士見	<ul style="list-style-type: none">・ 富士見町に一つで地域を代表している。・ シンプルかつ町民の納得が得られる。・ 対等、平等で一つにまとまりやすい。・ 全国的に見て富士見町立富士見は当町だけの名称である。	<ul style="list-style-type: none">・ 普通すぎて地味・ 当たり前すぎる
富士見秀嶺	<ul style="list-style-type: none">・ 四方を富士山、駒ヶ岳、八ヶ岳等に囲まれた地域性が表れている。・ 生徒が秀でるという願いが素晴らしい。・ 響きがよく親しみがもて、格好もよい。	<ul style="list-style-type: none">・ 字数が多く、漢字が難しい。・ 略称(秀嶺)で呼ばれた場合どこの中学校か分からない。
富士見星峰	<ul style="list-style-type: none">・ 星がきれいであるという地域性が表れている。響きが良い。・ 星=希望が連想でき、夢がもてるイメージで新中学校発足にふさわしい。	<ul style="list-style-type: none">・ 星=夜というイメージ、他地域に特色がある。・ セイホウと呼ばれた時、どの漢字を使うのか分からない。

選考過程において

- ・ 富士見秀嶺、富士見星峰について、新中学校発足に向けて一歩踏み出した校名が良いという意見があったが、どちらが良いかという点で一本化は難しかった。
- ・ 様々な意見が出され、活発な話し合いがされたが、最終的には統合し発足する富士見町に一つの中学校であることなどから「富士見中学校」が選定された。
- ・ 校名部会からは、校名募集に寄せられた様々な思いや願いを、新中学校に生かしてもらえれば有り難いと申し送りがありました。

< 通学部会 >

スクールバスについて、新中学校に向け下蔦木発と田端発葛窪・小六経由の2系統で朝夕各2便の運行が望ましいとの意見で一致しました。

また、信濃境、池袋、烏帽子、高森の生徒は、JRでの通学が望ましいとしました。

部会では今後、通学方法や運用で配慮して欲しいことなどを検討し、具体的にまとめていきます。

* 制服・校歌部会等については具体的な内容が決まり次第お知らせします。